

市議団ニュースの保存版をCDに

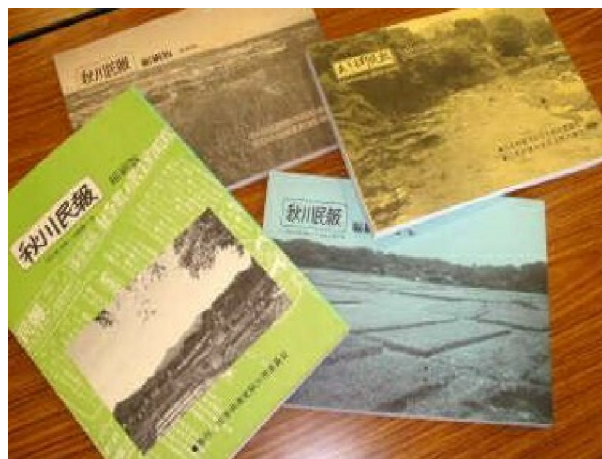
日本共産党あきる野市議団は2004年10月3日 N01号からN0154号発行までの市議団ニュースを保存するためPDFに電子化しCD版として作成しました。

2004年10月創刊号から 市議団ニュースのコピー

秋多町時代から秋川市へ、さらに五日市町と合併してあきる野市となる38年間、発行し続けてきた「秋多民報」「秋川民報」「五日市民報」に、そして15年間は「あきる野民報」として、市議会の活動報告を掲載してきました。

「あきる野民報」は、市議会の模様や独自の議会活動の報告記事が多くて、地域新聞として、草の根の諸活動を掲載したり、趣味の記事など報道したくてもスペースが足りませんでした。そこで、2004年10月3日初刊で独自に縦型横字の「市議団ニュース」を政務調査費を使って、市議会活動に関する記事のみ報道するニュースを発行することにしたのです。

山保前市議会議員が秋多町で青木浩吉議員と複数席を得た昭和46年10月の38年前から「秋多報」、そして「秋川民報」、その後「あきる野民報」縮刷版にして、今まで4回発行しています。勿論、の私費で作成してきました。



38年前から4冊発行してきた「秋川民報」です。

希望者にお届けします

昨年度、作成した電子化された「市議団ニュース」のPDFのCDが欲しいという市民からの声が起こりました。今までのような縮刷版を作成すると40万円もかかってしまいますが、PDFのCDなら6万円で編集でき、完成することが出来ました。とても手軽に持ち運び出来ます。欲しいという希望に添えて、お届けしようと思います。ただし枚数に限りがありますので「先着順」とします。またコピーする時間が必要なので即手渡しは出来ません。

「市議団ニュース」は、2004年10月3日の初刊から第154号までCDにコピーされています。その後の「市議団ニュース」は公式日本共産党市議団ホームページに掲載してあります。



作成されたCDです。庁舎を秋留台公園にて撮影

あきる野市の各種施策や活動報告が掲載されています

日本共産党あきる野市議団

日本共産党市議団主催の
——法律相談——

8月26日(木) 午後1時半～3時

弁護士の関係で予約制です。市議団まで連絡ください。1人で悩まず、まずは解決のために専門家に相談してみませんか。

日本共産党 jcp-akiruno.com/
あきる野市議団ニュース